



# 産直ニュース（農・畜・水産）10週号



生活クラブの産直材は、より美味しくより安心して頂ける様に生産者を指定しています。このため、天候・生育状況等によってはお届け週が予定変更になる場合や、緊急にお知らせが必要な場合がありますので、本ニュースで産地の状況をお知らせします。生活クラブ関西

## 今週のカatalog青果情報（欠品・遅配等）

## 今週のよやく・る青果配達について

### 今週の欠品・遅配等はありません

消費材名	生産者	状況等
不知火④	アイワ研究会 佐伊津有農研	次週で最後です
清見①	アイワ研究会 豊共園	次週で最後です
小玉ふじ②	ハケタ会	今週で最後です
いちご登録B	島原自然塾	全てお届けです
いちご予約⑩		

### ■じゃがいもの芽はくり抜いてご利用ください

じゃがいもは秋に収穫したものを冷蔵貯蔵し、順次出荷しています。この時期になると芽が出やすくなります。5月後半の新じゃがいもに切り替わるまでは、お早めにお使いください。

### ■「よやく・るトマト」の案内をご覧ください！！

12週食べるカatalogと別チラシにて「よやく・るトマト」の案内をしています。「よやく・るトマト」とは木で熟したトマトを最短の流通で届ける美味しさを追求した企画です。昨年の美味しい評価は90%!!と高い評価となっています。また、カatalog注文のトマトよりも重量単価は安くなっておりトマト好きには逃せない企画となっています。是非ご注文下さい。※「よやく・る野菜セット」には大玉トマトは入りません。

### ■柑橘類の表面にある黒い点やススの原因は？

柑橘類の表面は、害虫による被害や病気によって様々な症状が発生します。表面が黒くなる原因としては、黒点病やスス病が考えられます。黒点病は孢子で増えていく病気で黒い点が現れ、さらにひどくなると赤褐色やサメ肌状になったりします。スス病はカイガラムシやアブラムシの分泌物から菌が拡がり、表面がスス状に汚れます。このような病気は、食味は変わりませんが見栄えが劣るため、市販品では殺菌剤や殺虫剤を使用します。晩柑類の慣行栽培の農薬散布回数は主な品種では、熊本県22回、愛媛県18回、和歌山県16回となっています。

私たちの生協では、農薬の散布回数を減らすために、最低限の農薬散布を基本とし、食味に影響せずに、外観や見栄えのために使用される農薬は減らすようにしています。多くの生産者が、慣行栽培に比べて化学合成農薬の散布回数を半分以下（無使用の生産者もいます）に減らしています。

出荷時に生産者は、外観があまりにもひどい場合は、表面を拭いてから出荷するなどしています。このような理由で黒点病やスス病の果実についてはお届けしていません。

### ■山本農園グループ記念植樹会（2/13）

梅の降雷被害への支援カンパに対して、「後世に語り継いでいきたい」という山本代表の想いから南高梅の記念植樹会を行いました。

小さな苗木に土をかけながら、「大きく育てね」と声をかける時間は、生産者にとっても忘れられないひとときとなりました。



### 生産者へ声を届けよう！

「じゃがいも・にんじん・玉ねぎ」の生産者コメントは二次元コードよりお願いします。  
※傷みやクレームに関する内容は、配達担当者または担当事業所へご連絡下さい。

